

# 数当てゲーム 仕様書

C++ 基礎

## 概要

以下各仕様を満たすプログラムを作成してください。

## 要件

入力された値が用意された答えと同じになるまでの間違えた回数を数え、正解後に間違えた回数を出力してください。

ただし、入力できる数値は 1～100 までの数値で、それ以外の数値が入力された場合は入力をやり直しますが、間違えた回数には含みません。

### 正解の数値について

1 回目	2 回目	3 回目
52	12	78

答えは全部で 3 通りあり、5 回間違えるごとに答えはリセットされ、1 回目→2 回目→3 回目→1 回目…といった順番で答えは遷移します。

なお、答えがリセットされる際は「5 回間違えたので答えをリセットします」と出力をしてください。

ただし、間違えた回数の総数はリセットされません。

### ヒントについて

数値を入力後に不正解だった場合は、正解よりも「大きい」か「小さい」かのヒントを出力するようにしてください。